

(様式 1-3)

名取市復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成 27 年 6 月時点

NO.	63	事業名	水産業共同利用施設復興整備事業（水産加工流通振興タイプ）	事業番号	C-7-2
交付団体	名取市		事業実施主体（直接/間接）	名取市（直接）	
総交付対象事業費	3,682,000（千円）		全体事業費	3,922,900（千円）	
事業概要					
<p>震災により甚大な被害を受けた閉上地区における水産業の復興については、市で策定している復興計画に基づき、水産加工団地及び水産加工流通施設の整備（第1期整備、第2期整備）に取り組み、水産加工業者の集積を図ることで、閉上地区全体の産業の復興もあわせて牽引していくことを目的としている。</p> <p>水産加工流通施設の整備に当たっては、市が閉上地区防災集団移転促進事業により取得した移転跡地を活用し、水産庁の漁港施設機能強化事業補助金による整地を行う。</p> <p>また、施設については、公募により選定した民間団体を実施主体として整備するが、公募要件としては、①市が策定する復興計画に基づく水産加工流通施設を整備予定であること、②事業開始から5年後までに、加工・販売する商品の原材料となる国産水産物について、名取市その他の被災地域等から仕入れ金額の50%以上を安定的に調達すること、③市民の雇用が促進されること、④市が計画する閉上地区水産加工団地内に立地すること等であり、市が審査を行ない、支援先を決定する。</p> <p>なお、今回整備する水産加工流通施設においては、「閉上赤貝」、「笹かま」に続く第3のブランドとして、かつて閉上地区で盛んに生産されていた「小女子・シラス製品」の取扱業者を優先的に選定していくことで、地域資源を活用した産業の復興を目指していく。</p> <p>《名取市震災復興計画:P32》</p> <p>施策の方向:地域に根付いた産業の再生と強化の中で、閉上漁港の復旧と漁業・水産加工施設の再建支援、世界に通用する品質管理による漁業・水産加工業の集積促進を位置づけている。特に、産業の速効再生プロジェクトに位置づけしている。</p>					
当面の事業概要					
<p><平成 26 年度></p> <p>【第1期】公募による事業者の選定</p> <p><平成 27 年度></p> <p>【第1期】補助事業の実施（水産加工業者の工事等（8月着手予定））：3,397,000千円</p> <p>【第2期】公募による事業者の選定（11月）</p> <p>【第2期】補助事業の実施（水産加工業者の工事等（11月着手予定））：285,000千円【今回申請分】</p> <p><平成 28 年度></p> <p>【第2期】補助事業の実施（水産加工業者の工事等）：240,900千円</p>					
東日本大震災の被害との関係					
<p>津波により当地区で操業していた水産加工事業者の全てが被災し、工場・倉庫・事務所等を流失した。一部の事業者は、震災前とは別の用地での再建に取り組んでいるものの、未だ仮設工場で操業する事業者も多い。震災前の水産加工業は、当地区の生業の1つであり、多くの地域住民の雇用を支え、また地区の特産品を製造するなど、地域になくはならないものであった。今後、当地区での復興を促進し、賑わいと活力のある復興まちづくりの促進する役割として、水産加工業事業者に当事業を用いて支援を行うものである。</p>					
関連する災害復旧事業の概要					
<ul style="list-style-type: none">・ 閉上漁港復旧事業、海岸堤防整備事業、名取川堤防整備事業、・ 閉上地区防災集団移転促進事業、漁港施設機能強化事業（水産庁）					
※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。					
関連する基幹事業					
事業番号					
事業名					
交付団体					
基幹事業との関連性					